



# 三木北 Library

兵庫県立三木北高校図書室  
令和2年8月26日(水)

## 一步踏み出せば何かが始まる！



最近ニュースで話題になっている、高校生プロ棋士、藤井聡太二冠。同じ高校生として活躍が気になりますね。彼は5歳の時に祖父から将棋を覚えてもらい、瞬く間にルールを覚え、わずか3ヶ月でもう祖父が勝てなくなったそうです。「将棋に巡り合えたのは運命」という藤井聡太さんは、いまでも最年少記録を次々と更新しています。

自分にあった好きなことを見つけることができれば、本当に幸せですね。そのためには、何でもやってみることが大切です。一步踏み出せば、何かが始まるのです。今回はみなさんの先輩で、作家や漫画家になりたいという夢を叶えた三木市出身の人を紹介します。(代表作は図書室にあります!)



### 奥嶋ひろまさ

おくしまひろまさ (三木北高校出身の漫画家)

小学生からの夢を叶えた、三木北高校15回生の奥嶋ひろまささん。高校在学中から作品を応募し始め、アシスタントを経て漫画家になりました。ご本人から寄贈されたコミックと色紙が図書室にあります。

【代表作】『SHOUT』(少年画報社) ……三木北高校が登場

『異世界ヤンキー八王子』(双葉社) ……今年の6月発売の最新刊

『ランチキ』(秋田書店) ほか



### 井上 悠宇

いのうえ ゆう (三木北高校出身の作家)

高校時代から作家になりたいと語っていた井上悠宇さんも本校15回生。2011年スニーカー大賞の優秀賞を受賞。数々の本を出版しています。

【代表作】『誰も死なないミステリーを君に』(ハヤカワ文庫 JA)

『さよならのための七日間』(富士見L文庫) ほか



### 貴戸 湊太

きど そうた (三木市出身の作家)

2019年『このミステリーがすごい!』大賞 U-NEXT・カンテレ賞を受賞し、3月にドラマ化された『そして、ユリコはひとりになった』(宝島文庫)でデビューした三木市出身の作家。百合ヶ原高校に伝わる「ユリコ様伝説」。その争いに巻き込まれた親友を助けるため、美月はその謎に挑んでいく。衝撃の大どんでん返しに誰もがだまされる?!

## ●新着図書を紹介します！

### 『100日後に死ぬワニ』 きくちゆうき(小学館)

あたりまえ。だから、愛おしい。1匹のワニの、なにげない、かけがえのない毎日の記録。Twitter 累計 1000 万いいね!超えを記録した 100 日間の本編と、0 日目や 100 日後の後日譚など、ここでしか読めないページもあります!



### 『糸』 林 民夫(幻冬舎文庫)

北海道で中学の時知り合った漣と葵。それから八年、漣は地元のチーズ工房で働き、葵は東京にいた。遠い空の下、すれ違いと別れを繰り返す二人、再び巡り逢う。菅田将暉、小松菜奈主演、主題歌が中島みゆきの「糸」で映画が公開中!。



### 『<レンタルなんもしない人>というサービスをはじめます。』

レンタルなんもしない人(河出書房新社)

収入なし、地位なし、仕事なし、の逆境から、ただ一人分の存在を貸し出すフィールドワークから見えてきた新しい生き方! そんな僕でも存在価値はありますか?



### 『さよならの夜食カフェ』 古内一絵(中央公論社)

自分の居場所があるって幸せなこと。この店で流されたいくつもの涙を思いながら、シャールは今夜もカンテラに小さな希望の灯をともす。自分で選んだ道を自分で歩いて行くことの大切さを教えてくれる本。



月刊誌 **mundai** 8月号

特集 **企業連携×SDGs**

## チョコレートで SDGs に貢献

みなさんがよく知っている明治のチョコレート。明治は、2006 年から中南米を中心に 6 カ国でカカオ農家を支援し、生産者の顔が見える取引を行ってきた。また栽培や農家の生活向上に協力し、一緒に作っていくという「メイジ・カカオ・サポート」プロジェクトにより、質の良いカカオ豆を安定的に輸入している。

(mundai 8月号 特集記事より)